

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合
信託期間	無期限（設定日：2016年4月22日）
運用方針	投資信託証券等への投資を通じて、世界各国の債券、株式および不動産投資信託（リート）等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下の投資信託証券を主要投資対象とします。 バンガード・米国トータル債券市場ETF 先進国債券 iシェアーズ 世界国債（除く米国）ETF 先進国債券 バンガード・トータル・インターナショナル債券ETF（米ドルヘッジあり） 先進国債券 iシェアーズ J.P.モルガン・米ドル建てエマージング・マーケット債券ETF 新興国債券 バンガード・米ドル建て新興国政府債券ETF 新興国債券 NEXT FUNDS TOPIX連動型上場投信 国内株式 iシェアーズ MSCI コクサイ ETF 先進国株式（除く日本） バンガード・FTSE・エマージング・マーケットETF 新興国株式 バンガード・リアル エステイト ETF グローバルリート バンガード・グローバル（除く米国）不動産ETF グローバルリート
当ファンドの運用方法	■世界各国の債券、株式および不動産投資信託（リート）等に投資します。 ■市場のリスク選好状況を定量的に捉え、資産配分を調整することにより、下方リスクを抑制します。 ■債券の一部について、原則として米ドル売り円買いの為替ヘッジを行います。
組入制限	■外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
分配方針	■年1回（原則として毎年4月20日。休業日の場合は翌営業日）決算を行い、分配金額を決定します。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みます。）等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
	ファンドは複利効果による信託財産の成長を優先するため、分配を極力抑制します。 （基準価額水準、市況動向等によっては変更する場合があります。）

三井住友・DC世界 バランスファンド （動的配分型） 【運用報告書（全体版）】

（2020年4月21日から2021年4月20日まで）

第 5 期
決算日 2021年4月20日

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドは投資信託証券等への投資を通じて、世界各国の債券、株式および不動産投資信託（リート）等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。

 三井住友DSアセットマネジメント
〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1
<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976
受付時間：午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）

■ 設定以来の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額			投資 比率	信託 組入 率	純資 産額
		税 分 配	込 金 騰 落	中 率			
(設定日) 2016年4月22日	円 10,000	円 -	% -	% -	百万円 30		
1期(2017年4月20日)	10,458	0	4.6	93.3	192		
2期(2018年4月20日)	10,075	0	△3.7	98.2	781		
3期(2019年4月22日)	10,107	0	0.3	97.8	1,259		
4期(2020年4月20日)	9,243	0	△8.5	49.7	1,462		
5期(2021年4月20日)	10,035	0	8.6	87.3	1,832		

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載していません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

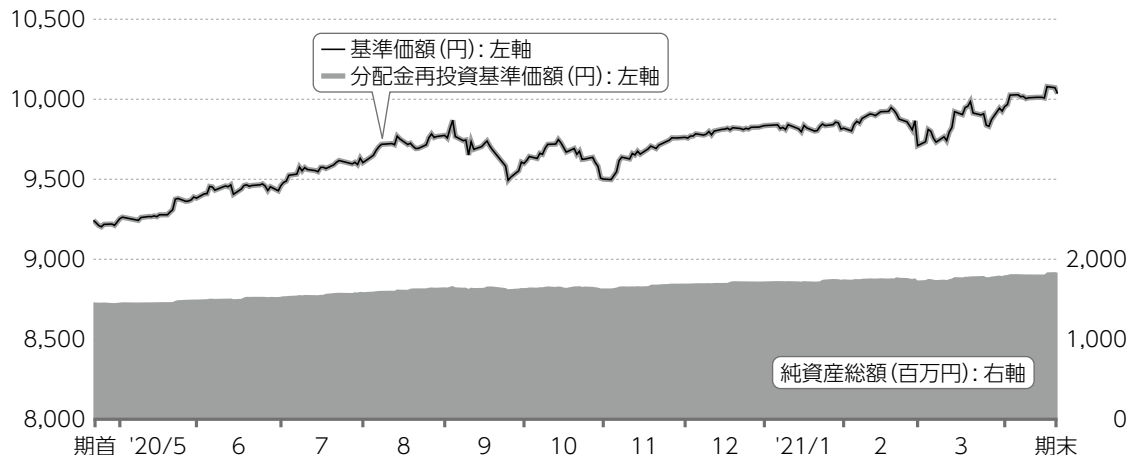
年月日	基準	価額		投資 組入 比率	証券 比率
		騰 落	率		
(期首) 2020年4月20日	円 9,243	% -	% 49.7		
4月末	9,254	0.1	49.9		
5月末	9,382	1.5	98.5		
6月末	9,461	2.4	84.2		
7月末	9,604	3.9	86.7		
8月末	9,774	5.7	80.2		
9月末	9,599	3.9	84.7		
10月末	9,501	2.8	74.9		
11月末	9,762	5.6	98.5		
12月末	9,835	6.4	98.9		
2021年1月末	9,819	6.2	94.5		
2月末	9,710	5.1	98.7		
3月末	9,955	7.7	91.3		
(期末) 2021年4月20日	10,035	8.6	87.3		

※騰落率は期首比です。

1 運用経過

基準価額等の推移について（2020年4月21日から2021年4月20日まで）

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期 首	9,243円
期 末	10,035円 (分配金0円(税引前)込み)
騰 落 率	+8.6% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

基準価額の主な変動要因（2020年4月21日から2021年4月20日まで）

投資信託証券等への投資を通じて、世界各国の債券、株式および不動産投資信託（リート）等に投資しました。なお、先進国債券の一部と、新興国債券に投資する投資信託証券に対しては、対円での為替ヘッジを行いました。株式、リート部分については、対円での為替ヘッジを行っていません。

上昇要因

- 国内および先進国の株式市場が上昇したこと
- グローバルリート市場が上昇したこと
- 新興国の株式市場および債券市場が上昇したこと
- 米ドルやユーロが対円で上昇したこと

下落要因

- 国内外の先進国の長期金利（10年国債利回り）が上昇（価格は下落）したこと

投資環境について（2020年4月21日から2021年4月20日まで）

国内株式市場、先進国外国株式市場、グローバルリート市場、新興国株式市場、新興国債券市場は上昇しました。国内外の先進国の債券市場では、長期金利（10年国債利回り）が上昇しました。為替市場では、米ドルやユーロが対円で上昇しました。

国内株式

国内株式市場は、期を通じて上昇基調で推移しました。新型コロナウイルスの感染拡大に伴う景気後退懸念に対して、世界主要国の政府・中央銀行が矢継ぎ早に財政・金融政策を打ち出したことや、企業業績の先行き改善期待が主な押し上げ要因になりました。

当期のTOPIX（東証株価指数、配当込み）は37.2%上昇しました。

国内債券

長期債利回り（10年国債利回り）は、期初から年末にかけてはもみあい推移しました。年明けから2月後半にかけては、海外の債券利回りの上昇に連れて、国内の債券利回りも上昇傾向で推移しました。3月以降は、期末までもみ合いで推移しました。

当期の10年国債利回りは期首の0.02%から期末は0.09%に上昇しました。

先進国外国株式

先進国外国株式は、米国株式を中心に、期を通じて上昇基調で推移しました。新型コロナウイルスの感染拡大に伴う世界の主要国政府・中央銀行の政策対応や、ワクチン開発の進展、企業業績の先行き改善期待等が好感されました。一方で、感染拡大懸念や英国のEU（欧州連合）離脱に伴う通商交渉の不透明感（12月に合意）等を背景に、英国を中心に欧州株式は全般に上値が重いなど、地域によりややまちまちな動きとなりました。

当期のMSCIコクサイインデックス（配当込み、米ドルベース）は、49.7%上昇しました。

先進国外国債券

米国長期債利回り（10年国債利回り）は、金融緩和策が維持される中、期初から年末にかけて、もみあいでの相場が続きました。年明け以降は、景気回復期待や大型経済対策に伴う国債増発懸念などを背景に、期末

まで上昇基調で推移しました。

欧州(ドイツ10年国債利回り)では、期初から年末にかけて、感染再拡大などを背景に、もみ合いながらも低下基調で推移しました。年明け以降は、米国債券利回りの上昇に連れるかたちで、期末まで上昇しました。

当期の米国10年国債利回りは期首0.64%から期末には1.60%に上昇しました。ドイツ10年国債利回りは期首-0.47%から期末には-0.24%に上昇しました。

グローバルリート

グローバルリート市場では、ワクチン接種の進展により景気回復期待が強まったことから多くのリートが市場予想を上回る業績見通しを示しました。世界的な株価上昇に伴うリスクセンチメント(投資家心理)改善の動きや、世界各国の中央銀行の金融緩和スタンスの継続等も背景に、期を通じてみれば上昇傾向で推移しました。

当期のS & P先進国REIT指数(米ドルベース)は、30.7%上昇しました。

新興国株式

期初から2021年2月中旬にかけて、大幅に上昇する展開となりました。前期にみられた調整の反動に加え、世界各国の中央銀行による金融緩和策の実施等を背景とした

リスクセンチメントの改善などが、押し上げ要因となりました。その後、期末にかけては上昇が一服し、もみ合いの動きとなりました。

当期のMSCIエマージング・マーケット・インデックス(米ドルベース)は、49.6%上昇しました。

新興国債券

前期にみられた調整の反動や、世界各国の中央銀行による金融緩和の継続、世界的な株価の上昇に伴うリスク選好姿勢の高まり等がサポート要因となり、期を通して概ね底堅く推移する展開となりました。

当期のJPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバル(米ドルベース)は14.7%の上昇となりました。

為替

米ドル・円は、FRB(米連邦準備制度理事会)の金融緩和策が長期化するとの見方などを背景に、米ドルは期初から年末までじり安で推移しました。年明け以降から3月後半にかけては、米債券利回りの上昇等を背景に米ドルが上昇する展開となりました。期末にかけては米国国債利回りの低下等を背景に米ドルが下落しました。ユーロ・円は、欧州復興基金の設立を巡る動き(7月下

旬に設立が合意されました)や、ワクチンの開発および接種の進展などを背景としたリスク選好姿勢の高まりなどを受け、ユーロが期を通じて上昇傾向で推移しました。

当期の米ドル・円は、期首107円89銭か

ら期末108円20銭と0円31銭の米ドル高・円安となりました。また、当期のユーロ・円は、期首117円27銭から期末130円28銭と13円01銭のユーロ高・円安となりました。

ポートフォリオについて(2020年4月21日から2021年4月20日まで)

投資信託証券等への投資を通じて、世界各国の債券、株式および不動産投資信託(リート)等に投資しました。なお、先進国債券の一部と、新興国債券に投資する投資信託証券に対しては、対円での為替ヘッジを行いましたが、株式、リート部分については、対円での為替ヘッジを行っていません。

●資産配分

当期の資産配分方針の変更時期については以下の通りです。

期初は、市場は弱気に傾いた局面との判断から、低変動ポートフォリオ100%の配分としました。

2020年2月以降、リスク態度指数は、新型コロナウイルスの感染拡大への懸念から大きく下落しましたが、各国政府による積極的な政策対応もあり、4月以降底打ちを探る動きとなりました。5月下旬以降は各国による経済活動再開への期待を受け上昇の動きが鮮明になり始め、6月の中旬になると米欧の経済指標が底打ちとなる中、リ

スク態度指数は上昇基調が定着に向かいました。そのため、6月下旬に市場はリスク選好的な局面に向かったと判断し高変動ポートフォリオ20%、低変動ポートフォリオ80%の配分としました。

その後も、米欧を中心に企業業績見通しの改善等を背景に株式が堅調に推移する中、リスク態度指数も高位での推移を継続したことから、8月上旬に市場は強気に傾いたと判断し、高変動ポートフォリオ40%、低変動ポートフォリオ60%の配分としました。

9月になると、米国大型テクノロジー株の調整や、新型コロナウイルスの感染再拡大を受けた欧州株の下落を受け、リスク態度指数が揉み合いから低下に向かったため、10月下旬に市場のリスク選好度が後退していると判断し、高変動資産20%、低変動資産80%の配分としました。

その後、米国大統領選を終えたことやワクチン開発を受けた株式市場の上昇を受け、リスク態度指数は反発したものの、基調転換との判断には至らず、12月中旬にいったん低変動ポートフォリオ100%の配分としま

三井住友・DC世界バランスファンド（動的配分型）

した。しかし、その後もリスク態度指数の上昇が継続したため、12月末に、市場がリスク選好的な局面に向かったと判断し、高変動ポートフォリオ20%、低変動ポートフォリオ80%の配分に変更する意思決定を行いました。（実際のファンドへの反映は2021年初となりました。）

米国財政協議の進展やワクチン普及に向けた動きを受けた景気改善期待や、良好な企業決算などを受け、年明け以降もリスク態度指数は上昇を継続したため、2021年2月に市場は強気に傾いたと判断し、高変動ポートフォリオ40%、低変動ポートフォリオ60%の配分としました。

●組入れファンドの状況

組入れファンド	投資資産	ベンチマーク	期末組入比率
バンガード・米国トータル債券市場ETF	先進国債券	ブルームバーグ・バークレイズ 米国総合浮動調整インデックス	11.9%
iシェアーズ 世界国債(除く米国)ETF	先進国債券	S&Pインターナショナル・ソブリン・ ボンド・インデックス(除く米国)	8.6%
バンガード・トータル・インターナショナル 債券ETF(米ドルヘッジあり)	先進国債券	ブルームバーグ・バークレイズ・ グローバル総合(米ドル除く) 浮動調整RIC基準インデックス (米ドルヘッジベース)	4.1%
iシェアーズ J. P. モルガン・米ドル建て エマージング・マーケット債券ETF	新興国債券	J. P. モルガンEMBI グローバル・コア・インデックス	23.3%
バンガード・米ドル建て新興国政府債券ETF	新興国債券	ブルームバーグ・バークレイズ米ドル建て 新興市場政府債RIC基準インデックス	—%
NEXT FUNDS TOPIX連動型上場投信*	国内株式	TOPIX(東証株価指数)	7.7%
iシェアーズ MSCI コクサイETF	先進国株式 (除く日本)	MSCI コクサイ・インデックス	8.8%
バンガード・FTSE・エマージング・マーケットETF	新興国株式	FTSEエマージング・マーケット・ オールキャップ(含む中国A株)インデックス	3.1%
バンガード・リアル エステイト ETF	グローバルリート	MSCI US 投資市場不動産 25/50インデックス	15.5%
バンガード・グローバル(除く米国)不動産ETF	グローバルリート	S&Pグローバル(除く米国) 不動産インデックス	4.4%

※比率は、純資産総額に対する割合です。

*2020年9月30日付でファンドの名称がTOPIX連動型上場投資信託から変更されています。

ベンチマークとの差異について（2020年4月21日から2021年4月20日まで）

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

分配金について（2020年4月21日から2021年4月20日まで）

（単位：円、1万円当たり、税引前）

項目	第5期
当期分配金	—
（対基準価額比率）	（—%）
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	909

当期の分配は、複利効果による信託財産の成長を優先するため、見送りとしたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

※「対基準価額比率」は、「当期分配金」（税引前）の期末基準価額（分配金（税引前）込み）に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

2 今後の運用方針

投資信託証券等への投資を通じて、世界各国の債券、株式および不動産投資信託（リート）等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

市場のリスク選好状況を判断する上で使用するリスク態度指数は、新型コロナウイルススワクチンの普及の進展や米財政支出拡

大のサポートを受けた景気改善期待等を背景に、2021年初より高位での推移となっており、現状、市場が強気に傾いたリスク・オン局面であると判断しています。そのため、当面は高変動ポートフォリオ40%、低変動ポートフォリオ60%の資産配分を継続する予定です。

3 お知らせ

約款変更について

- 投資対象ファンドの名称変更に伴い、信託約款に所要の変更を行いました。
(適用日：2020年10月30日)

■ 1万口当たりの費用明細（2020年4月21日から2021年4月20日まで）

項 目	金 額	比 率	項 目 の 概 要
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	87円 (45) (39) (3)	0.902% (0.462) (0.407) (0.033)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数/年日数) 投信会社：ファンド運用の指図等の対価 販売会社：交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 受託会社：ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料 (投資信託証券)	36 (36)	0.372 (0.372)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料/期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税 (投資信託証券)	1 (1)	0.005 (0.005)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税/期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用 (保管費用) (監査費用) (その他)	3 (2) (1) (0)	0.031 (0.023) (0.007) (0.002)	その他費用＝期中のその他費用/期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送回金・資産の移転等に要する費用 監査費用：監査法人に支払うファンドの監査費用 その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	127	1.310	

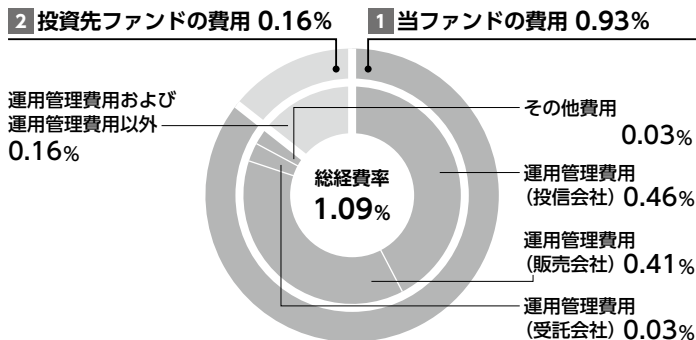
期中の平均基準価額は9,638円です。

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。当該投資信託証券の費用は後掲の「組入れ投資信託証券の内容」をご覧ください。

参考情報 総経費率（年率換算）



総経費率 (1 + 2)	
1 当ファンドの費用の比率	0.93%
2 投資先ファンドの費用の比率	0.16%

三井住友・DC世界バランスファンド（動的配分型）

※1の各費用は、掲掲「1万円当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、各比率は、年率換算した値（小数点以下第2位未満を四捨五入）です。「1万円当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。

※2の投資先ファンド（当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く））の費用は、実際に投資しているシェアクラスのデータが入手できない場合は、入手可能なファンド全体のデータをもとに委託会社が計算したものです。運用管理費用と運用管理費用以外の費用を明確に区別できない場合は、まとめて表示しています。投資先ファンドへの平均投資比率を勘案して、実質的な費用を計算しています。

※1と2の費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。また、計上された期間が異なる場合があります。

※上記の前提条件で算出している参考値であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した比率に、投資先ファンドの経費率を加えた総経費率（年率）は1.09%です。

■ 当期中の売買及び取引の状況（2020年4月21日から2021年4月20日まで）

投資信託証券

		買 付		売 付	
		口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
国 内	NEXT FUNDS TOPIX連動型上場投信	口	千円	口	千円
		270,000	482,290	200,440	363,158
合 計		270,000	482,290	200,440	363,158
外 国		口	千米ドル	口	千米ドル
アメリカ	ISHARES INTERNATIONAL TREASURY BOND ETF	127,375	6,771	113,357	5,975
	ISHARES MSCI KOKUSAI ETF	54,020	4,197	37,949	2,870
	ISHARES JP MORGAN EM BOND ETF	79,957	8,806	63,294	6,942
	VANGUARD TOTAL BOND MARKET ETF	166,721	14,666	160,052	14,103
	VANGUARD TOTAL INTL BOND ETF	39,004	2,241	74,797	4,300
	VANGUARD GLOBAL EX-US REAL ESTATE ETF	37,644	1,922	24,783	1,229
小 計	VANGUARD FTSE EMERGING MARKETS ETF	103,335	4,765	93,363	4,461
	VANGUARD REAL ESTATE ETF	40,400	3,549	13,087	1,056
小 計		648,456	46,921	580,682	40,940

※金額は受渡し代金。

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

■ 利害関係人との取引状況等（2020年4月21日から2021年4月20日まで）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況（2020年4月21日から2021年4月20日まで）

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

三井住友・DC世界バランスファンド（動的配分型）

■ 組入れ資産の明細（2021年4月20日現在）

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	期首（前期末）	期		末
	口数	口数	評価額	組入比率
NEXT FUNDS TOPIX 運動型上場投信	口 -	口 69,560	千円 140,441	% 7.7
合 計	-	69,560	140,441	7.7

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

(2) ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファンド名	期首（前期末）	期			末
	口数	口数	評価額		組入比率
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	口	口	千米ドル	千円	%
ISHARES INTERNATIONAL TREASURY BOND ETF	13,280	27,298	1,449	156,808	8.6
ISHARES MSCI KOKUSAI ETF	-	16,071	1,485	160,724	8.8
ISHARES JP MORGAN EM BOND ETF	18,815	35,478	3,943	426,635	23.3
VANGUARD TOTAL BOND MARKET ETF	17,001	23,670	2,015	218,115	11.9
VANGUARD TOTAL INTL BOND ETF	47,838	12,045	687	74,377	4.1
VANGUARD GLOBAL EX-US REAL ESTATE ETF	-	12,861	743	80,473	4.4
VANGUARD FTSE EMERGING MARKETS ETF	-	9,972	525	56,829	3.1
VANGUARD REAL ESTATE ETF	-	27,313	2,630	284,621	15.5
合 計	96,934	164,708	13,480	1,458,587	79.6

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

■ 投資信託財産の構成

（2021年4月20日現在）

項目	期	末
	評価額	比率
投資信託受益証券	千円 140,441	%
投資証券	1,458,587	78.7
コール・ローン等、その他	253,730	13.7
投資信託財産総額	1,852,758	100.0

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2021年4月20日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	2, 444, 827, 432円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	247, 863, 689
投資信託受益証券(評価額)	140, 441, 640
投 資 証 券(評価額)	1, 458, 587, 272
未 収 入 金	597, 934, 831
(B) 負 債	612, 304, 869
未 払 金	601, 472, 338
未 払 解 約 金	2, 982, 533
未 払 信 託 報 酬	7, 792, 401
未 払 利 息	641
そ の 他 未 払 費 用	56, 956
(C) 純 資 産 総 額(A - B)	1, 832, 522, 563
元 本	1, 826, 113, 547
次 期 繰 越 損 益 金	6, 409, 016
(D) 受 益 権 総 口 数	1, 826, 113, 547口
1 万 口 当 ち 基 準 価 額(C / D)	10, 035円

※当期における期首元本額1,581,978,225円、期中追加設定元本額471,142,287円、期中一部解約元本額227,006,965円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

(自2020年4月21日 至2021年4月20日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	26, 028, 081円
受 取 配 当 金	26, 196, 640
支 払 利 息	△ 168, 559
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	113, 426, 224
売 買 益	261, 989, 331
売 買 損	△148, 563, 107
(C) 信 託 報 酬 等	△ 15, 390, 999
(D) 当 期 損 益 金(A + B + C)	124, 063, 306
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△127, 295, 983
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	9, 641, 693
(配 当 等 相 当 額)	(103, 525, 339)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 93, 883, 646)
(G) 計 (D + E + F)	6, 409, 016
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金(G + H)	6, 409, 016
追 加 信 託 差 損 益 金	9, 641, 693
(配 当 等 相 当 額)	(103, 525, 339)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 93, 883, 646)
分 配 準 備 積 立 金	62, 634, 269
繰 越 損 益 金	△ 65, 866, 946

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
※信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※期末における、費用控除後の配当等収益(23,156,121円)、費用控除後、繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定される収益調整金(103,525,339円)および分配準備積立金(39,478,148円)より分配可能額は166,159,608円(1万口当たり909円)ですが、分配は行っておりません。

■ 分配金のお知らせ

1 万 口 当 ち 分 配 金 (税 引 前)	当 期
	- 円

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

組入れ投資信託証券の内容（直近決算の情報）

ファンド名	バンガード・米国トータル債券市場ETF
形態	米国籍外国投資信託（米ドル建て）
運用会社	ザ・バンガード・グループ・インク
主要投資対象	ブルームバーグ・バークレイズ米国総合浮動調整インデックス（ベンチマーク）の構成銘柄の債券
運用の基本方針	ベンチマークに連動する投資成果を目指します。
取引通貨	米ドル
管理報酬等	年0.035%程度
購入の可否	2020年10月末現在、日本において一般投資者の購入が可能です。

■ 組入上位10銘柄（基準日：2020年12月31日）

	銘 柄 名	ク ー ボ ン	償 還 日	組 入 比 率
1	UMBS 30YR TBA(REG A)	2.00%	01/01/2051	1.0%
2	TREASURY NOTE	0.25%	06/15/2023	0.7%
3	UMBS 30YR TBA(REG A)	2.50%	01/01/2051	0.5%
4	TREASURY NOTE	0.13%	11/30/2022	0.4%
5	TREASURY NOTE	0.63%	08/15/2030	0.4%
6	TREASURY BOND	1.25%	05/15/2050	0.4%
7	TREASURY NOTE	2.00%	08/15/2025	0.4%
8	TREASURY NOTE	2.88%	08/15/2028	0.4%
9	TREASURY NOTE	2.13%	05/15/2025	0.4%
10	TREASURY NOTE	2.13%	11/30/2024	0.4%

■ 費用明細（2020年1月1日から2020年12月31日まで）

項 目	比 率
エクスペンスレシオ	0.035%

※エクスペンスレシオとはファンドの運用管理費用およびその他費用をファンドの平均純資産総額で割ったものです。

※上記費用はファンドの純資産から差し引かれています。

三井住友・DC世界バランスファンド（動的配分型）

ファンド名	i シェアーズ 世界国債（除く米国）ETF
形態	米国籍外国投資信託（米ドル建て）
運用会社	ブラックロック・ファンド・アドバイザーズ
主要投資対象	S & P インターナショナル・ソブリン・ボンド・インデックス（除く米国）（ベンチマーク）の構成銘柄の債券
運用の基本方針	ベンチマークに連動する投資成果を目指します。
取引通貨	米ドル
管理報酬等	年0.35%程度
購入の可否	日本において一般投資者の購入が可能です。

■ 組入上位10銘柄（基準日：2020年10月31日）

	銘柄名	種類	国	クーポン	償還日	比率
1	DENMARK (KINGDOM OF)	財務省証券	デンマーク	4.50%	2039/11/15	1.8%
2	SWEDEN (KINGDOM OF)	財務省証券	スウェーデン	3.50%	2022/6/1	0.7%
3	DENMARK (KINGDOM OF)	財務省証券	デンマーク	0.50%	2029/11/15	0.7%
4	SWEDEN (KINGDOM OF)	財務省証券	スウェーデン	1.50%	2023/11/13	0.7%
5	IRELAND (REPUBLIC OF) RegS	財務省証券	アイルランド	2.40%	2030/5/15	0.6%
6	SWEDEN (KINGDOM OF)	財務省証券	スウェーデン	2.50%	2025/5/12	0.6%
7	DENMARK (KINGDOM OF)	財務省証券	デンマーク	0.50%	2027/11/15	0.6%
8	ISRAEL (STATE OF)	財務省証券	イスラエル	5.50%	2042/1/31	0.5%
9	SWEDEN (KINGDOM OF)	財務省証券	スウェーデン	3.50%	2039/3/30	0.5%
10	SWEDEN (KINGDOM OF)	財務省証券	スウェーデン	1.00%	2026/11/12	0.5%

■ 費用明細（2019年11月1日から2020年10月31日まで）

項目	比率
エクスペンスレシオ	0.35%

※エクスペンス・レシオとはファンドの運用管理費用およびその他費用をファンドの平均純資産総額で割ったものです。
 ※上記費用はファンドの純資産から差し引かれています。

三井住友・DC世界バランスファンド（動的配分型）

ファンド名	バンガード・トータル・インターナショナル債券ETF（米ドルヘッジあり）
形態	米国籍外国投資信託（米ドル建て）
運用会社	ザ・バンガード・グループ・インク
主要投資対象	ブルームバーグ・バークレイズ・グローバル総合（米ドル除く）浮動調整RIC基準インデックス（米ドルヘッジベース）（ベンチマーク）の構成銘柄の債券
運用の基本方針	ベンチマークに連動する投資成果を目指します。
取引通貨	米ドル
管理報酬等	年0.08%程度
購入の可否	2020年10月末現在、日本において一般投資者の購入が可能です。

■ 組入上位10銘柄（基準日：2020年10月31日）

	銘 柄 名	ク ー ボ ン	償 還 日	組 入 比 率
1	ITALY (REPUBLIC OF)	3.00%	08/01/2029	0.71%
2	ITALY BUONI POLIENNALI DEL TESORO	1.85%	07/01/2025	0.68%
3	GERMANY (FEDERAL REPUBLIC OF)	—	11/15/2027	0.60%
4	SPAIN GOVERNMENT BOND	1.25%	10/31/2030	0.54%
5	ITALY BUONI POLIENNALI DEL TESORO	3.35%	03/01/2035	0.48%
6	FRANCE (REPUBLIC OF)	—	02/25/2022	0.45%
7	FRANCE (REPUBLIC OF)	1.8%	05/25/2023	0.43%
8	GERMANY (FEDERAL REPUBLIC OF)	—	10/18/2024	0.43%
9	FRANCE (REPUBLIC OF)	1.00%	05/25/2027	0.40%
10	ITALY (REPUBLIC OF)	2.05%	08/01/2027	0.39%

■ 費用明細（2019年11月1日から2020年10月31日まで）

項 目	比 率
エクスペンスレシオ	0.08%

※エクスペンスレシオとはファンドの運用管理費用およびその他費用をファンドの平均純資産総額で割ったものです。

※上記費用はファンドの純資産から差し引かれています。

三井住友・DC世界バランスファンド（動的配分型）

ファンド名	i シェアーズ J.P. モルガン・米ドル建てエマージング・マーケット債券 E T F
形態	米国籍外国投資信託（米ドル建て）
運用会社	ブラックロック・ファンド・アドバイザーズ
主要投資対象	J.P. モルガン E M B I グローバル・コア・インデックス（ベンチマーク）の構成銘柄の債券
運用の基本方針	ベンチマークに連動する投資成果を目指します。
取引通貨	米ドル
管理報酬等	年0.39%程度
購入の可否	日本において一般投資者の購入が可能です。

■ 組入上位10銘柄（基準日：2020年10月31日）

	銘 柄 名	国	クーポン	償 還 日	比 率
1	RUSSIAN FEDERATION RegS 5.25% 6/23/2047	ロシア連邦	5.25%	2047/6/23	0.9%
2	URUGUAY (ORIENTAL REPUBLIC OF) 5.1% 6/18/2050	ウルグアイ	5.1%	2050/6/18	0.8%
3	KUWAIT STATE OF (GOVERNMENT) MTN RegS 3.5% 3/20/2027	クウェート	3.5%	2027/3/20	0.8%
4	ECUADOR REPUBLIC OF (GOVERNMENT) RegS 0.5% 7/31/2035	エクアドル	0.5%	2035/7/31	0.7%
5	QATAR (STATE OF) RegS 5.1% 4/23/2048	カタール	5.1%	2048/4/23	0.7%
6	PERU (REPUBLIC OF) 5.63% 11/18/2050	ペルー	5.63%	2050/11/18	0.6%
7	QATAR (STATE OF) RegS 4.82% 3/14/2049	カタール	4.82%	2049/3/14	0.6%
8	COLOMBIA REPUBLIC OF (GOVERNMENT) 5% 6/15/2045	コロンビア	5%	2045/6/15	0.6%
9	URUGUAY (ORIENTAL REPUBLIC OF) 4.98% 4/20/2055	ウルグアイ	4.98%	2055/4/20	0.5%
10	PERU (REPUBLIC OF) 8.75% 11/21/2033	ペルー	8.75%	2033/11/21	0.5%

■ 費用明細（2019年11月1日から2020年10月31日まで）

項 目	比 率
エクスペンスレシオ	0.38%

※エクスペンス・レシオとはファンドの運用管理費用およびその他費用をファンドの平均純資産総額で割ったものです。

※上記費用はファンドの純資産から差し引かれています。

三井住友・DC世界バランスファンド（動的配分型）

ファンド名	NEXT FUNDS TOPIX連動型上場投信*
形態	国内籍投資信託（円建て）
運用会社	野村アセットマネジメント株式会社
主要投資対象	TOPIX（東証株価指数）（ベンチマーク）に採用されているまたは採用が決定された銘柄
運用の基本方針	ベンチマークに連動する投資成果を目指します。
取引通貨	日本円
管理報酬等	年0.0968%以内（税抜年0.088%以内）* *上記の信託報酬率と信託財産に属する株式の貸付にかかる品貸料の一部の合計が運用管理費用（信託報酬）となります。
購入の可否	日本において一般投資者の購入が可能です。

※2020年9月30日付でファンドの名称が「TOPIX連動型上場投資信託」から変更されています。

■ 組入上位10銘柄（基準日：2020年7月10日）

	銘柄名	組入比率
1	トヨタ自動車	3.3%
2	ソフトバンクグループ	2.2%
3	ソニー	2.2%
4	キーエンス	1.8%
5	日本電信電話	1.5%
6	武田薬品工業	1.4%
7	任天堂	1.4%
8	三菱UFJフィナンシャル・グループ	1.3%
9	リクルートホールディングス	1.1%
10	第一三共	1.1%
	全銘柄数	2,164銘柄

※比率は、純資産総額に対する割合です。

■ 損益及び剰余金計算書

項目	第19期 (2019年7月11日～2020年7月10日)	
	金額（円）	
営業収益		
受取配当金		243,256,521,259
受取利息		2,213,166
有価証券売買等損益	△	153,879,630,559
派生商品取引等損益		7,187,676,115
その他収益		12,249,245,632
営業収益合計		108,816,025,613
営業費用		
支払利息	△	804,589,051
受託者報酬		4,919,513,183
委託者報酬		9,455,654,603
その他費用		1,501,541,272
営業費用合計		15,072,120,007
営業利益又は営業損失（△）		93,743,905,606
経常利益又は経常損失（△）		93,743,905,606
当期純利益又は当期純損失（△）		93,743,905,606
一部交換に伴う当期純利益金額の分配額又は一部交換に伴う当期純損失金額の分配額（△）		—
期首剰余金又は期首欠損金（△）		2,071,483,309,951
剰余金増加額又は欠損金減少額		630,249,422,110
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額		630,249,422,110
剰余金減少額又は欠損金増加額		136,122,885,190
当期一部交換に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額		136,122,885,190
分配金		240,446,898,803
期末剰余金又は期末欠損金（△）		2,418,906,853,674

三井住友・DC世界バランスファンド（動的配分型）

ファンド名	i シェアーズ M S C I コクサイ E T F
形態	米国籍外国投資信託（米ドル建て）
運用会社	ブラックロック・ファンド・アドバイザーズ
主要投資対象	M S C I コクサイ・インデックス（ベンチマーク）の構成銘柄の株式
運用の基本方針	ベンチマークに連動する投資成果を目指します。
取引通貨	米ドル
管理報酬等	年0.25%程度
購入の可否	日本において一般投資者の購入が可能です。

■ 組入上位10銘柄（基準日：2020年7月31日）

	銘 柄 名	業 種	リスク対象国	組入比率
1	Apple Inc.	情報技術	米国	4.6%
2	Microsoft Corp.	情報技術	米国	3.6%
3	Amazon.com Inc.	一般消費財・サービス	米国	3.3%
4	Facebook Inc., Class A	通信	米国	1.5%
5	Alphabet Inc., Class C, NVS	通信	米国	1.1%
6	Alphabet Inc., Class A	通信	米国	1.1%
7	Johnson & Johnson	ヘルスケア	米国	0.9%
8	Nestle SA, Registered	生活必需品	スイス	0.9%
9	Visa Inc., Class A	情報技術	米国	0.8%
10	Procter & Gamble Co.	生活必需品	米国	0.8%

■ 費用明細（2019年8月1日から2020年7月31日まで）

項 目	比 率
エクスペンスレシオ	0.25%

※エクスペンス・レシオとはファンドの運用管理費用およびその他費用をファンドの平均純資産総額で割ったものです。

※上記費用はファンドの純資産から差し引かれています。

三井住友・DC世界バランスファンド（動的配分型）

ファンド名	バンガード・FTSE・エマージング・マーケットETF
形態	米国籍外国投資信託（米ドル建て）
運用会社	ザ・バンガード・グループ・インク
主要投資対象	FTSEエマージング・マーケット・オールキャップ（含む中国A株）インデックス（ベンチマーク）の構成銘柄の株式
運用の基本方針	ベンチマークに連動する投資成果を目指します。
取引通貨	米ドル
管理報酬等	年0.1%程度
購入の可否	2020年10月末現在、日本において一般投資者の購入が可能です。

■ 組入上位10銘柄（基準日：2020年10月31日）

	銘 柄 名	組 入 比 率
1	Alibaba Group Holding Ltd.	7.90%
2	Tencent Holdings Ltd.	6.45%
3	Taiwan Semiconductor Manufacturing Co. Ltd.	3.63%
4	Meituan	1.97%
5	Taiwan Semiconductor Manufacturing Co. Ltd.	1.91%
6	Reliance Industries Ltd.	1.27%
7	Naspers Ltd.	1.21%
8	JD.com Inc.	1.03%
9	China Construction Bank Corp.	0.93%
10	Ping An Insurance Group Co. of China Ltd.	0.82%

■ 費用明細（2019年11月1日から2020年10月31日まで）

項 目	比 率
エクスペンスレシオ	0.10%

※エクスペンスレシオとはファンドの運用管理費用およびその他の費用をファンドの平均純資産総額で割ったものです。

※上記費用はファンドの純資産から差し引かれています。

三井住友・DC世界バランスファンド（動的配分型）

ファンド名	バンガード・リアル エステイト ETF
形態	米国籍外国投資信託（米ドル建て）
運用会社	ザ・バンガード・グループ・インク
主要投資対象	M S C I U S 投資市場不動産25/50インデックス（ベンチマーク）の構成銘柄のリート等
運用の基本方針	ベンチマークに連動する投資成果を目指します。
取引通貨	米ドル
管理報酬等	年0.12%程度
購入の可否	日本において一般投資者は購入できません。

■ 組入上位10銘柄（基準日：2021年1月31日）

	銘 柄 名	組 入 比 率
1	American Tower Corp.	7.3%
2	Prologis Inc.	5.5%
3	Crown Castle International Corp.	5.0%
4	Equinix Inc.	4.7%
5	Digital Realty Trust Inc.	2.8%
6	Public Storage	2.6%
7	Simon Property Group Inc.	2.2%
8	SBA Communications Corp.	2.2%
9	Welltower Inc.	1.8%
10	Weyerhaeuser Co.	1.7%

■ 費用明細（2020年2月1日から2021年1月31日まで）

項 目	比 率
エクスペンスレシオ	0.12%

※エクスペンスレシオとはファンドの運用管理費用およびその他費用をファンドの平均純資産総額で割ったものです。

※上記費用はファンドの純資産から差し引かれています。

三井住友・DC世界バランスファンド（動的配分型）

ファンド名	バンガード・グローバル（除く米国）不動産 E T F
形態	米国籍外国投資信託（米ドル建て）
運用会社	ザ・バンガード・グループ・インク
主要投資対象	S & Pグローバル（除く米国）不動産インデックス（ベンチマーク）の構成銘柄のリート等
運用の基本方針	ベンチマークに連動する投資成果を目指します。
取引通貨	米ドル
管理報酬等	年0.12%程度
購入の可否	日本において一般投資者は購入できません。

■ 組入上位10銘柄（基準日：2020年10月31日）

	銘 柄 名	組 入 比 率
1	Vonovia SE	3.62%
2	Goodman Group	2.16%
3	Mitsubishi Estate Co. Ltd.	2.08%
4	Sun Hung Kai Properties Ltd.	1.97%
5	Deutsche Wohnen SE	1.82%
6	Daiwa House Industry Co. Ltd.	1.75%
7	Mitsui Fudosan Co. Ltd.	1.67%
8	Link REIT	1.58%
9	Segro plc	1.39%
10	Sumitomo Realty & Development Co. Ltd.	1.27%

■ 費用明細（2019年11月1日から2020年10月31日まで）

項 目	比 率
エクスペンスレシオ	0.12%

※エクスペンスレシオとはファンドの運用管理費用およびその他費用をファンドの平均純資産総額で割ったものです。

※上記費用はファンドの純資産から差し引かれています。